

令和7年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※ハイフレックス型

研修名	これからの幼児教育に必要なことから				
資質向上に関する指標（文科省）	教職に必要な素養、学習指導、ICTや情報・教育データの利活用	プログラム指標（しまだい）	学校創造 子ども支援		
キャリアステージ	自立・向上期（1～10年目）	○	研修レベル	基礎（学部1・2年レベル）	
	探究・発展期（10～20年目）	○		応用（学部3・4年レベル）	○
	充実・円熟期（20年目以降）			発展（大学院レベル）	
開設日	令和7年8月25日（月）		時間数	6時間	受講定員 20名
会場（対面）	山陰教員研修センター （島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程に併設）		所在地	島根県松江市大輪町416-4	
授業形態	講義、演習		対象校種	全校種	
実施方法	対面（集合型）またはYouTube Live視聴（オンライン非同期型）のいずれかを選択）		対象教科	全教科	
			対象職種	広く学校教育関係者	
担当講師	おおた いずみ 太田 泉（島根大学教育学部附属幼稚園 副園長） かわかみ ようこ 川上 洋子（元島根大学教育学部 特任教授）				
研修内容	幼保小接続、幼児期の探究、学びの見取り、非認知能力、幼児期のICT教育など、附属学校園での教育実践を基にこれからの幼児教育に必要なことからについて取り上げ、今後の幼児教育をめぐる課題と展望について考察する。				
日程 ※個人ワークの進み具合によって、予定時間が変更となる場合があります。	時間	内容 ※研修中は適宜休憩をとります。			
	8:40～9:00	受付			
	9:00～9:10	オリエンテーション ※YouTube Live 配信開始			
	9:10～10:30	幼保小接続のあり方について（川上）			
	10:30～12:00	幼児期の探究・学びの見取りについて（太田）			
	13:00～14:30	義務教育の今・キーワードについて（ICT、個別最適な学びなど）（川上）			
	14:30～16:00	非認知能力について（太田）			
16:00～16:15	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時				
研修に関して各自準備するもの	（対面で受講する場合） ・募集要項に記載の携行品等をご持参ください。 （YouTube Live 視聴） ・YouTube Live が視聴できるようパソコン、ネット環境の準備をお願いします。 ・YouTube Live の URL、研修中の質問フォームの URL、研修課題入力用の書式、課題提出用フォームの URL、実施後アンケートの回答フォームの URL 及び講義資料は教師教育研究センターホームページより入手してください。その際のホームページの URL 及びパスワードは受講決定後お知らせします。				
事前課題	・特になし				
その他	・YouTube Live 視聴で受講された方は、研修課題は課題提出用フォームにアップロードし、実施後アンケートは回答フォームに入力し、送信してください。 ・YouTube で配信された動画は、配信日を含めて3日間、視聴することができます。 ・対面で受講される方の駐車場は、附属義務教育学校前期課程校庭です。南側入口からお入りください。 ・講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。 otaizu@edu.shimane-u.ac.jp まで、ご連絡ください。				